

我が老を老とし、人の老に及ぼす

2012 MAR

vol.43



社会福祉法人

ELDERS

年長者の里

URL : <http://www.nenchousha.com> E-mail : sato1952@nenchousha.com

発行者	芳賀 展壽
編集者	久和 尚子
住所	北九州市八幡東区大蔵3丁目2-1 TEL(093)652-3939 FAX(093)652-3999



第17回 ボランティア感謝の集い

2月6日 できるだけ多くのボランティアの皆様をお招きできるように、会場を八幡ロイヤルホテルに移し、約300名のボランティアの皆様をお迎えし開催しました。

当日は市長夫人北橋真弓様他 たくさんのご来賓の方にもご出席いただき、励ましのメッセージを頂戴しました。ご来賓の北九州市文化大使でシンガーソングライターの富永裕輔さんには、式典でNHK北九州放送局80周年事業「きたきゅうのうた」コンテストで大賞を受賞した「ひまわりの花」に加え、法人歌「幸ふる里・年長者の里」を初披露していただきました。この曲は、年長者の里のために作詞作曲していただいた曲です。

お忙しい中お越しいただいたボランティアの皆様、来賓の皆様ありがとうございました。

＜芳賀理事長挨拶より＞

年長者の里には「公の利益追求」のミッションがあります。行政との関係を密にして、社会のご理解を得て、そのミッションを果たして参ります。ボランティアの皆様の支えが何より重要です。皆様のお陰で、ご利用者の方々は元気を頂戴します。皆様のお陰で私共職員はマンネリ化を防ぎ襟を正すことができます。

現在、小倉北区の都心部に第3年長者の里建設を計画しています。高齢化の著しい本市の切実なニーズにこたえてまいりますので、これからもご指導、ご支援をお願いいたします。



ボランティアの皆様の日頃の熱心な活動に、心から敬意を表します。どうぞ、お体に気を付けて、ご尽力くださいませ。

北九州市長夫人 北橋真弓様

感謝状を受けられたボランティアの方々

坂口 国明 様
吉武 八雲 様
輝 和 会 様
㈱ポーラほーぷ竹下町 営業支店様
G-5 様
竹紫流 若竹会 様
大正琴 愛好会 様
折り紙ボランティア おりづる様
ポプリの会 様

ステージで感謝状と金一封をお渡しし、一言ずつお挨拶していただきました。



ポプリの会 杉本信子様

G-5 本間博智様

最近アメリカでたくさんの高齢者施設をみましたが、年長者の里のような充実した施設はありませんでした。

衆議院議員 緒方林太郎様

八幡東区にある年長者の里が、こんなに多くのボランティアの方に支えられていることを今日改めて知り、たいへん驚きました。

八幡東区長 稲富裕子様



最近文化活動でも高齢者や熟年層の活躍が目立ってきています。皆様もどうぞ積極的にご参加ください。

北九州市立文学館館長 直木實作家 佐木隆三様

ボランティアの皆様には、地域の独居老人などにも目を向けていただけたら、更に嬉しい限りです。

八幡東区 社会福祉協議会 会長 北山 清輝様

今後とも、力強く高齢者福祉を支えていただきますようお願いいたします。

製鉄記念八幡病院 理事長・病院長 石東 隆男様



～幸ふる里・年長者の里～
木漏れ日の中 手をつなぎ歩こう
季節がめぐる この里で
生まれ育まれ 出逢い愛を学ぶ
奇跡は起こる 心から願えば
生きていること 生きてゆくこと
幸福はいま この場所にある
あなたがいる この場所にある

響灘を見晴らす帆柱山
命がめぐる 北九州
心安らぎ 笑顔溢れていく
いついつまでも そばにいるから
ぼくたちはまだ夢の途中
幸福はいまこの時間にある
あなたがいる この時間にある

生きていること 生きてゆくこと
幸福はいま この場所にある
あなたがいる この場所にある

富永裕輔さん
北九州市出身
シンガーソングライター
当日の模様は、
富永さんのブログでも
紹介されています。
<http://tominagayusuke.net/>

平成24年 仕事始め式

1月4日、幹部職員など約70名が出席し、年頭の仕事始め式を行い、新年を新たな気持ちで迎えました。

理事長年頭挨拶より
明けましておめでとうございます。皆さん全員の昨年の頑張り・貢献にお礼を申し上げます。

昨年は3月の大震災、9月の大水害など心痛む年でした。被災地支援のボランティアには年長者の里から11名の職員が参加し、市民ランティ

アの中で大きな役割を果たすことができました。

年長者の里の皆さんは、礼儀正しく・挨拶が良く・笑顔が素敵とお褒めの言葉をいただきます。年長者の里に入居したいという声が多く、皆さんは年長者の里の結果だと思います。新年は、外部との交流を積極的に図り、更なる施設の拡充で、ご利用者の皆さんの期待に応えたいと考えております。本年も健康第一で、「挨拶・笑顔・敬語と気配り」を大切に、有難う精神で頑張りましょう。



第3年長者の里 プロジェクト始動

かねてより構想を温めてきた、都心・小倉北区での大規模な高齢者施設の建設計画がいよいよ動き出します。

小倉のほぼ中央に位置し、昔ながらの商店街や市場で賑わう黄金・白銀地区。今春、年長者の里は、約1400坪(4600m)の用地をUR都市機構から譲り受けました。4月以降、北九州市の支援計画に沿って、高齢者複合施設を順次整備してまいります。

特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・グループホーム等の入居施設を核として、小規模多機能型やショートステイ・デイサービス・訪問看護・訪問介護・ケアプラン等の在宅サービスを備えた、大規模多機能で包

括ケアを推進する総合施設の建設を目指します。

また、建物の中には、地域の皆様に自由に活用していただける「地域交流サロン」を設け、地域福祉の充実や町づくりのお役に立ちたいと考えています。

この施設が予定通り完成すれば、八幡東区・大蔵に次ぐ規模となります。私たちは白銀を「第3年長者の里」と位置付け、これまで同様、高齢者介護・福祉サービスに加え、独自の様々な地域福祉事業も実施したいと考えています。貴船校区をはじめ、小倉北区の皆様にとって、新たな「安心の拠り所」となるよう、「第3年長者の里」づくりに全力で取り組んでまいります。

穴生～大蔵～白銀、北九州市を西から東へと横断する「年長者の里・幸ふるライン」が完成する日も、そう遠くありません。



職員紹介

年長者の里の職員を少しずつ紹介します。

	荒井 珠美 正寿園デイケア 介護職員		岡本 光代 大蔵園 介護職員
--	---------------------------------	--	-----------------------------

	金子 亜矢 ケアハウス 八幡 管理栄養士		神代 祥太 山王デイ 機能訓練 指導員
--	--------------------------------------	--	-------------------------------------

	川嶋 太一 穴生デイ 生活相談員		佐藤 智子 正寿園 主任 看護職員
--	-------------------------------	--	-----------------------------------

	錫木 律子 在宅介護 支援センター 介護支援 専門員		武田 修司 大蔵園 看護職員
--	---	--	-----------------------------

	谷口 妙子 正寿園 介護職員		羽田野秀美 たつのおとし ごクリニック 看護職員
--	-----------------------------	--	--

	福岡 藍 グルホ山王 看護職員		藤木 香織 パレス八幡 主任 介護職員
--	------------------------------	--	-------------------------------------

	安村 弘美 大蔵デイ 看護職員		山下 幸子 ヘルパー ステーション サービス提供 責任者
--	------------------------------	--	---



～ご寄付ありがとうございます～
平成23年11月～平成24年2月

上村 徹郎 様
飯星 正幸 様

社会福祉法人孝徳会理事長
渡邊正孝 様



太陽光発電・LED電球、スマートグリッド導入

自然エネルギーとして、太陽光や風力発電がクローズアップされ、福島原発の事故以降から多く取り上げられ、メガソーラーの建設等がテレビや新聞のニュースで話題になっています。

年長者の里は、平成21年3月開所の住宅型有料老人ホームパレス八幡、平成23年1月開所のグループホーム山王・山王ダイサービスに太陽光パネルを設置しました。

既存の建物であるケアハウス八幡設置が検討課題となり、採算性は厳しいものがありますが、自然エネルギーの取り入れを継続する必要性を職員全員が感じ、また北九州市が補助事業を行っていることも追い風となりました。規模はパネル数96枚20KWとしました。

そこで、ケアハウス玄関前フロアと事務所にLED電球とスマートグリッドを設置することになりました。LED電球は、既存の電球に比べると、より明るく照らします。スマートグリッドは電気料が見えるデマンドで、使用電気料を調整し、省エネルギーに役立つものです。これまでに2回電気量調整のための警報が鳴り、

事務所の暖房を短時間ですが止めて調整しました。

家を新築する時、太陽光ソーラーパネルを設置するケースが増えていて、一般家庭では4KWが設置されています。これにより家庭の電気は賅え、少しは売電もできます。

今回の設置は20KWで、一般家庭の5軒分。全消費電力を賅うには程遠い量ですが、CO2を出す化石燃料や安全性に不安のある原発の稼働を少しでも減らし、安全な自然エネルギーを増設していきたいものです。

(西峰園施設長 岩永一彦)



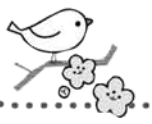
本部に設置されているスマートグリッド。電気を使いすぎると、ニコニコマークの画面が怒った顔に変わります。その時は、事務所部分の空調などで調整します。

訪問系職員研修会実施

1月26日 春からの医療・介護の改正に伴い、訪問系事業所の連携強化のため、大谷会館で、訪問系職員約80名の研修会と交流会を開催しました。

高齢者サービスは、施設で暮らす入所系、自宅を拠点に施設のサービスを利用する通所系、自宅でサービスを受ける訪問系の3つに分かれています。年長者の里の中でいうと、在宅介護支援センター・訪問看護・訪問介護が訪問系にあたりますが、その3事業所による連携の集いが催されました。

集いは二部構成で、第一部では、たつのおとしクリニック小野院長による「在宅における認知症介護」の講演。現場ですぐに活かせるような声かけの仕方、家族支援の重要性も含めた話など実践的な内容が多く、ヘルパーからは「理解しやすい説明でよかった」と大変好評でした。



第二部は交流会。介護の現場は忙しく、ゆっくり時間をとって話をする機会をもつことが難しく、事業所が違えば名前と顔が一致していないのが現実。しかし、春からの医療・介護の改正に伴い、訪問系の3事業所の連携がより求められる時代となってきました。ご利用者様に関わるそれぞれの担当が、親交を深める貴重な時間となりました。

懇親会では、美味しい料理を頬張りながら、ビンゴゲームも始まり、デジカメを射止めたヘルパー・椅子用マッサージ器をゲットした人・金粉入りの日本酒を手にした人など、数々の賞品が当たる喜びの声が重なり、楽しい時間を共有することができました。

今回の講演会で学んだこと、また交流会で更に固めたチームワークを日頃のサービスに生かし、これからも一生涯懸命頑張ります。(ヘルパーステーション管理者 野村真由美)

～外部団体からの視察見学～
平成23年11月～平成24年2月
11月15日 遠賀町民生委員の皆様 14名

～新資格取得～
認知症介護指導者
大蔵園(看護職員) 和田 みつる

～お越しいただいたボランティアの方々～ 平成23年6月～平成23年10月

- | | | |
|-------------------|-------------|----------|
| 愛の会様 | 楓穂の会様 | 鮎川 初美 様 |
| 穴生中学校合唱部様 | 日本ぶんか伝承協議会様 | 植松 長生 様 |
| あひる八幡東様 | 鳴水一座様 | 内川 和子 様 |
| 一発の会様 | 配食ボランティアの会様 | 古賀 美穂子 様 |
| 歌え門一座様 | ハッピーママ様 | 刀根 庸子 様 |
| 大蔵地区民生委員・児童委員協議会様 | ひまわり会様 | 東山 高俊 様 |
| 折り紙ボランティア「すぎな」様 | ビューティーヘルパー様 | 古川 茂子 様 |
| 折り紙ボランティア「おりづる」様 | 藤知会様 | 松尾 醇 様 |
| 影絵サークル信号機様 | ポプリの会様 | 安増 千鶴子 様 |
| 菊美会様 | マナアロハジャパン様 | 吉武 八雲 様 |
| 北九州をうたう会様 | 美州会様 | 和田 愛 様 |
| キッズフラ浅生様 | メケアロハA様 | (順不同) |
| 傾聴ボランティア「サンサン」様 | メケアロハB様 | |
| 傾聴ボランティア「ふくろうの会」様 | メケアロハC様 | |
| ジャパングランドクラブ様 | 若葉会様 | |
| 正寶会様 | 若松吾郎一様 | |
| 西南女学院高校様 | | |

～外部団体表彰授与者～

- 福岡県知事表彰(感謝状)
- | | |
|-------------|-------|
| 本部 | 平嶋 信子 |
| 正寿園 | 溝口 誠子 |
| " | 吉原花美枝 |
| " | 津川 和代 |
| " | 橋田由美子 |
| 正寿園デ'イア | 田熊美恵子 |
| " | 丸山 満代 |
| 西峰園 | 梶 由美子 |
| " | 倉岡 節子 |
| " | 園田 貞子 |
| " | 横山サツキ |
| たつのおとしごサービス | 前田 清子 |
| 在宅介護支援センター | 後藤 淳子 |

おめでとう

- ◆ 出産
- | | | |
|------------|--------------|--------|
| H23年6月19日 | パレス穴生 | 鈴木 薫 |
| H23年12月 2日 | たつのおとしごクリニック | 宮本 彩矢子 |
| H23年12月21日 | 大蔵園 | 藤井 拓也 |

しょうた (翔太くん)
あゆみ (歩咲ちゃん)
あきら (暁くん)



**ドクター
より
ひとこと**
26



快眠は 健康のもと



年長者の里 たつのおとしごクリニック
耳鼻咽喉科 森尾 崇

鼻血は突然出てくるので、多くの人はどうしたらいいのかわからず、あわててしまいがちです。その動揺がさらに血圧を上げることにつながり、鼻血の勢いを激しくします。

まず、前かがみの姿勢で、落ち着いて子鼻を左右からつまみ、ゆっくり口で呼吸しましょう。口から血液が出てきたら、静かに洗面器などに吐きましよう。呼吸は必ずできます。

「大丈夫」と心を落ち着かせると、この暗示が血圧を下げ、出血の勢いを弱めてくれます。


仰向けに寝たり、頭を後ろに反らせて首をトントンと叩いたりするのは止めましょう。流れてくる血液でむせてしまいます。通常10分以内で出血は止まります。鼻の中に物を詰めることは、粘膜を傷つける恐れがあるので、あまりお勧めできません。10分以上たってもなかなか止まらない場合は、耳鼻

咽喉科もしくは急患センターを受診して下さい。

鼻血の出やすいところは、キセルパツハ部位といい、鼻の穴から指を入れて丁度届き、傷つき易い場所です。鼻中隔(びちゆうかく)という鼻の中心の壁で、毛細血管という細い血管が密にある場所です。止血には、その場所を圧迫することが一番効果的です。

高齢者の鼻血の場合、血圧の薬や血液をサラサラにする薬の服用や、肝臓病や白血病、腫瘍などが原因で出血が激しかったり、鼻血が続いたりすることもあります。

思い当たることがあったら、早めに受診することをお勧めします。




芳賀教育文化振興会が 公益財団法人として認可されました

12月1日 大谷会館にて、平成23年度ボランティア顕彰式・教育文化助成金贈呈式に併せて、8月1日付の公益財団法人 移行認可記念の小宴が開催されました。

小宴の中で、芳賀理事長より、初代理事長 芳賀善広氏が、「戦後日本の復興には教育が不可欠」と考え財団法人設立にいたったこと、設立時にはとても嬉しそうだったこと、また、現理事長に引き継ぐ際に「万が一事業に行き詰っても、財団の資金には手をつけるな」と厳命されたこと、などのエピソードが紹介され、会場はおおきに盛り上がりしました。

お忙しい中、行政、経済界、音楽や文学などでご活躍のご来賓の皆様を含め、約200名の方にお集まりいただき、小宴は和やかに進みました。この場を借りて、ご出席くださいました方々に、あらためてお礼申し上げます。

芳賀教育文化振興会は、公益財団法人認可を受け、今後も、北九州のボランティアの方々への支援、教育・文化活動助成に尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

また、これを機に、ホームページを立ち上げました。是非一度覗いてみてください。

<http://hagazaidan.com>

平成23年度ボランティア顕彰 被表彰者

- (個人) 松尾妙子様 田中一義様
中井捷人様
- (特別賞) 奥田知志様 川原尚行様
- (団体) 日本ガーディアン
エンジェルス北九州支部
NGOしらゆり会
ハミングバース
ボランティア公共楽団らるぞ
なずなの会
若園旭クラブ
影絵 NAGAO
まちづくり活性化もじ
戸畑アルターアンサンブル
茶屋の原団地自治区会

教育・文化助成金贈呈対象者

- (個人) 宮武きみえ様 吉田恵美様
- (団体) 北九州文学協会
「九州文学」同人会
北九州をうたう会
松ヶ江郷土史会
生涯現役夢追塾同窓会
よさこい同好会「夢追いたい」
M. Tアロハカウイ
手作りあそびさくら
檜山荘子ども俳句大会
実行委員会
- カルストの会
関門まちかどジャズ
実行委員会
- まつり起業祭八幡
実行委員会
- ※団体は敬称略

たつのおとしごクリニックが 10周年を迎えました

社会福祉法人が運営の クリニック

たつのおとしごクリニックは、H13年12月に社会福祉法人年長者の里の診療所として開院し、H23年12月で10周年を迎えることができました。

北九州市と八幡東区の人口動態を振り返ってみますと、H12年の高齢化率(65歳以上の方が人口に占める割合)は、北九州市19%、八幡東区26%でした。H23年には、25%、31%となっています。北九州市は、最も高齢化率の高い政令指定都市であり、それは、世界一長寿の大都市であることを意味するとします。

高齢者医療 この10年

この10年で、医療にも大きな変化がありました。脳卒中は、治療法の進歩により、早期であれば、麻痺等が完全に回復する例も数多くあります。成す術のなかった認知症も、治療薬によって改善する例が見られるようになりました。75歳以上は手術しないという20年前の外科領域での常識は、今はありません。

一方で、終末期医療のあり方を自分で考え、医療サービスを選択する必要に迫られています。また、医療や年金を支える社会保障制度について、特に財源の面は重大な危機に直面しています。平均寿命は、女性86歳、男性80歳(H23)です。古来、求めてやまなかった長寿を得た私達は、その対価を求められているように思えます。



東日本大震災

H23年3月11日に発生した東日本大震災により、私達は計り知れない程の衝撃と苦難を与えられました。

困難を克服するためには、重要な選択と覚悟を一つ一つ成して行く

人生100年社会

私達が歩んでいる「人生100年社会」は、人類が未だ経験したことのない出来事です。

日々、新しい問題が生じ、解決する知恵が常に求められています。

ことが必要です。真剣に、真摯に熟慮することが全ての人々に求められているのだと思います。

安心の拠り所

たつのおとしごクリニックでは、医師二人のもと、職員一同が、北九州市に、八幡東区に住んで「長生きして良かった」と言える社会の実現を目指して、微力ですが、これからも努力して参りたいと考えています。

たつのおとしごクリニック院長
小野隆生



MRI装置

たつのおとしごクリニック

診療科目: 内科・神経内科

(ものわずれ外来)

耳鼻咽喉科・

リハビリテーション科

診療時間: 月～金 午前 9:00-12:00
午後 14:00-17:30

いきいき広場

— Let's enjoy life in elder's hometown —

寺坂カタエ先生より 刺繍画寄贈

～ケアハウス八幡～

最初は日本画と思い、立ち止まる方がほとんどなのですが、刺繍とわかると、あらためて、しげしげと眺めていらつしやいます。



本部玄関ロビー正面に飾っている、日本の美人画の刺しゅうを施した衝立と屏風が人気を集めています。これらは、九州最初の中学校女性校長として、そして、今なお北九州ESD(持続可能な開発のための教育)協議会代表として活躍されている寺坂カタエ先生の作品です。お忙しい中、戸塚刺しゅう一級師範指導者としても知られています。

それぞれ、米寿(88歳)の時と卒寿(90歳)の時に完成されたものだそうです。年長者の里の利用者様や訪れる方に見て

いただければと話されていました。細かい作業を施した大作を、しばらくじっと見つめる方もたくさんいらっしゃいます。先生の普段のパワフルな様子を知る人は、「こんな繊細な作業をされるなんて」と驚かれています。お散歩中のご利用者様、遊びにみえたご家族の皆様、年長者の里へみえたお客様、たくさんの方が刺繍の前で立ち止まり、話に花が咲き、一足早く春の気配に包まれているロビーです。

(ケアハウス八幡施設長 村山勝己)

西峰園では、杉の実保育園の年長さんたちを鬼役に迎えて、一緒に豆まきをしました。園児の皆さんは、紙袋に自分で鬼の顔を描いたものをかぶって参加。ホールは愛くるしい鬼さんたちでいっぱいになりました。福役は、今年の年男の代表 峰元様と年女の代表 中牟田様。お二人が福のお面と衣装を付けた姿を見て、園児からは「神様みたい!」と、かわいい声が飛んできて、子供の想像力の豊かさに、入居者の皆様から笑顔がこぼれていました。

にぎやかな豆まきの後は、園児の皆さんが、ダンスつきの歌を披露してくれました。また、昼食には、縁起ものの恵方巻きをいただき、今年1年の健康をお願いしました。

中牟田様は今年96歳。「12年後の節分も、この役をやりまします!」と嬉しい言葉を頂戴し、西峰園全体が温かい気持ちに包まれた節分でした。

(西峰園生活相談員 高橋恵美子)

鬼はくそと! 福はくうち!
2月3日 西峰園は大賑わい!



左 峰元様
右 中牟田様

こわそうな鬼の顔を紙袋に描いて来てくれた
可愛い杉の実保育園の年長さん

手作りパン教室 好評開催中

～大蔵園 デイサービス～

「今日は何パン?」「出来上がりを楽しみやね」月に一度、パン教室の日に、ご利用者様の間から、こんなやり取りが聞かれます。パン作りが得意なスタッフが中心となり、スタッフの手ほどきを受けながら、パン作りを楽しんでいます。レパートリーは、あんぱん、ハムマヨネーズパンなどいろいろ。生地をこねて、発酵を待ち、成型して焼きあがりをお待ちの間、会話は弾みます。心なしかご利用者様もいつにも増していきいき

されているように見受けられます。作ったパンはおやつとして召し上がっていただきますが、パン作りに参加されない方にも、味は格別のように、おいしい笑顔がふれています。

(大蔵園デイ介護職員・納富美恵)



制服リニューアル

平成24年1月制服が新しくなりました。今年の仕事始めは、新しい制服での参加となり、とても新鮮でした。

選定にあたっては、何よりも、現場での作業性がいちばん。他にも、通気性や着心地、耐久性、安全性など、多くのポイントを考慮して選びました。

現在、年長者の里には、約500名の職員が勤務しています。職種ごとに、業務の動きを思い出しながら、デザイン性も考えながらの選定作業は大変でしたが、一つ一つ決めていくと楽しさ変わっていききました。これからも、爽やかに一新された制服に負けないように、「挨拶・笑顔・敬語に気配り」を忘れず、ご利用者様と向き合っていきたいと考えています。

たつのおとしごデイサービス管理者
制服選定委員会委員 松永明子

正峰園ケア
理学療法士
西本電文



正峰園介護職員
木田梨沙

山王だより②～折り紙づくり～

季節毎の行事にちなんだ折り紙づくりを楽しんでいます。先日は、節分にちなんで、鬼の顔を折って台紙に貼り、味わい深い作品が完成しました。作った後も、ご自宅に持って帰って飾ろう、という声も聞かれます。

指先を動かすことで、楽しいだけでなく、脳の活性化にもつながるとのこと。楽しみながらトレーニングできると好評です。

これからもいろいろな作品をご利用者の皆様と一緒に作っていきます。

(山王デイ 水迫好則)



編集後記

1面で紹介した富永裕輔さん作詞作曲の法人歌「幸福の里・年長者の里」ですが、ホームページからも聴いていただけるようにしています。何度聴いても優しい気持ちになれる曲です。これから行事などでも歌う機会もあると思いますので、是非いっしょに歌いましょう。

右のQRコードからもアクセスできます。

広報・秘書室 久和尚子

※一部の機種からはアクセスできません。

